

## 平成 22 年度「豊岡市震災総合防災訓練」実施概要（案）

1 趣 旨 今から 85 年前の大正 14 年 5 月 23 日、円山川河口付近を震源地として北但大震災が発生したことにより、本市は甚大な被害を受け、さらに、平成 16 年の台風 23 号では、大水害に見舞われた。このことから、災害の経験と教訓をいつまでも忘れないため、また、近年、大規模な災害も各地で多発していることから、災害時に、より適切な対応が図れるように防災訓練を実施する。

### 2 訓練想定

(1) 北但馬地域を中心に震度 6 強の大地震が発生し、豊岡市竹野町において甚大な被害が続発、多数の家屋が倒壊するとともに火災も発生している。また、海岸付近では津波の恐れもある。竹野地域以外（豊岡、城崎、日高、出石、但東）では、被害は発生しているものの比較的小さいため、特に被害の甚大な竹野地域への支援を集中的に行う。

(2) 豊岡市災害対策本部は豊岡市役所本庁 2F 防災課フロアに、また竹野地域災害対策本部は竹野総合支所内に、現地災害対策本部を被害の大きい竹野町竹野地区内に置く、との想定で訓練を実施する。訓練では、豊岡市災害対策本部、竹野地域災害対策本部、現地災害対策本部をいずれも訓練会場内にそれぞれ設置する。

3 実施日時 平成 22 年 5 月 23 日（日）9：30～12：00

4 実施場所 豊岡市竹野町竹野 旧竹野中学校跡地及びその周辺

### 5 参加機関（参加予定機関及び予定人数）

#### 【国関係】

- |                                  |      |
|----------------------------------|------|
| (1) 陸上自衛隊第 3 特科隊                 | 15 名 |
| (2) 第 8 管区海上保安本部（美保航空基地、香住海上保安署） | 10 名 |
| (3) 国土交通省豊岡河川国道事務所               | 10 名 |

#### 【県関係】

- |                   |      |
|-------------------|------|
| (4) 兵庫県但馬県民局      | 5 名  |
| (5) 兵庫県消防防災航空隊    | 5 名  |
| (6) 豊岡北警察署、豊岡南警察署 | 20 名 |
| (7) 災害時等警察活動協力員   | 2 名  |

#### 【市関係】

- |                              |       |
|------------------------------|-------|
| (8) 豊岡市（災害対策本部員、各部員、市消防本部）   | 167 名 |
| (9) 豊岡市竹野消防団（6 分団〔8 台〕×5 名）  | 45 名  |
| (10) 豊岡市各消防団（豊岡、城崎、日高、出石、但東） | 25 名  |

#### 【地元地区関係】

- |                            |      |
|----------------------------|------|
| (11) 竹野地域自主防災組織（42 地区×2 名） | 84 名 |
|----------------------------|------|

#### 【学校関係】

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| (12) 竹野小学校（教職員・児童） | 204 名 |
|--------------------|-------|

#### 【病院関係】

- |             |     |
|-------------|-----|
| (13) 公立豊岡病院 | 6 名 |
| (14) 豊岡市医師会 | 3 名 |

## 【関係団体】

(15) 豊岡市社会福祉協議会	14名
(16) (株)エフエムたじま	3名
(17) (株)NTT西日本	5名
(18) シンプル車検グループ	3名
(19) 兵庫県建設業協会豊岡支部	10名
(20) ヒラタ学園	3名
(21) 竹野婦人会・竹野愛育班・竹野南愛育班・いずみ会竹野支部	12名
(22) (株)トヨタ	3名
(23) たけの観光協会	5名
(24) 豊岡市国際交流協会	5名
(25) 但馬漁業協同組合竹野支所	5名
合計：669名	

## 6 予定訓練項目( は、新しい訓練 )

### 主要訓練項目

- (1) 各機関の初動対応
- (2) 災害対策本部の立ち上げ及び運営
  - ・本庁・総合支所における災害対策本部の立ち上げと本部間の連携
  - ・現地災害対策本部の立ち上げ
- (3) 各関係機関の連携

### 詳細訓練項目

- (1) 広い市域の中で、災害が発生した際の本庁・総合支所間の連携(情報・応急活動)
- (2) 防災行政無線を利用した市民への情報伝達訓練
- (3) 竹野海岸及び港地区における津波警報サイレンの吹鳴
- (4) 自主防災組織による消火救助救出訓練及び負傷者搬送訓練
- (5) 竹野小学校の避難訓練及び教職員による避難所開設訓練
- (6) 医療関係者による応急救護所設置・運営訓練
- (7) NTTによるライフライン復旧訓練
- (8) 国土交通省による情報伝達(画像伝送)訓練
- (9) 海上保安庁巡視艇「こまゆき」による流出家屋からの救出及び海上保安庁ヘリコプターによる高所からの救出訓練
- (10) 兵庫県消防防災航空隊ヘリコプターによるヘリテレ画像伝送、情報収集及び負傷者搬送訓練
- (11) 消防相互応援協定に基づく災害応援訓練
- (12) 兵庫県建設業協会豊岡支部による障害物除去訓練
- (13) 兵庫県但馬県民局(災害対策車両)及び市による緊急物資等の搬送訓練
- (14) ドクターヘリによる患者搬送訓練
- (15) シンプル車検グループによる障害物除去訓練
- (16) 但馬漁業協同組合竹野支所による津波警戒訓練
- (17) たけの観光協会による避難支援訓練
- (18) 豊岡市国際交流協会による避難支援訓練
- (19) 市水道課による水道応急復旧訓練
- (20) 災害時応援協定に基づく「株式会社トヨタ」による緊急物資搬送訓練
- (21) 竹野婦人会・竹野愛育会・竹野南愛育班・いずみ会竹野支部による炊き出し訓練

訓練項目等は確定ではありません。今後変更になる場合があります。